

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		高齢者がグループホームに入居する際には、個人の希望やライフスタイルに合わせた介護計画が必要です。しかしながら、介護保険の制度や行政の理解不足などから、過剰な介護が行われる場合があります。 高齢者が本来自分で行うべきことを、できなくなってしまう可能性があるため、過剰な介護を避ける必要があります。	認知症高齢者に対する適切なケアを継続する。	より一層入居者の家族と定期的にコミュニケーションを取り、入居者の状況や課題について共有する。	12ヶ月
2		グループホームは、高齢者の生活全般に対応する必要があるため、スタッフの質・量の確保が課題です。	質の高い従業員の確保	1.従業員の待遇を改善することで、職場における働きやすさを向上させ、定着率の向上につなげる。 2.従業員のスキルアップを支援することで、働き手の定着を促進する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。